

公園再整備のながれ

丸山公園再整備に向けたこれまでの取組と今後の予定をお伝えします。

令和7年度

8月

オープンハウス開催

丸山公園の現況と課題、公園の将来像、ルールについて、現地で公園利用者の意見を伺いました



オープンハウスの様子

8月～

アンケートの実施

北原小学校・緑野小学校の全児童、認可保育園関係者、公園利用者、近隣住民の方に公園利用や満足度についてアンケートを実施しました

9月

北原小学校出張授業

北原小学校3年生が公園プランの作成を行いました



9月

第1回ワークショップ

公園改修に係るさまざまな観点から意見を出し合い、公園の将来像やゾーニング（空間構成と動線の方針）について話し合いました



第1回ワークショップの様子

11月

第2回ワークショップ

スタディプラン2案に基づき意見を出し合い、平面プランについて話し合い、ワークショッププランをとりまとめました



第2回ワークショップの様子

1月

ルールに係るアンケートの実施

公園に隣接する居住世帯の方にボール遊びに関するルールの緩和について意見を伺いました



第3回ワークショップの様子

1月

第3回ワークショップ

ワークショッププランをベースに作成した再整備プランの説明と質疑応答を行い、また公園ルールについて意見交換をしました

3月

公園再整備プラン報告

丸山公園再整備ニュース Vol.4 で再整備プランを報告します

丸山公園再整備の取組はこちらから



令和8年度以降

令和8年度

実施設計・地域説明

オープンハウスによる説明会及び意見交換の実施を検討します
公園再整備プランをもとに詳細な設計検討を行います

令和9年度～

改修工事

全面的な改修工事を予定しています

リニューアルオープン

開園予定

アンケート・ワークショップ等のご協力をいただきありがとうございました!!

丸山公園再整備ニュース

Vol.4

発行：中野区公園課
発行日：令和8年3月

■ごあいさつ

区では気持ちよく公園を利用していただけるよう、公園整備や維持管理に努めてきましたが、公園利用者の利用形態やライフスタイル等の社会情勢の変化に伴い、利用者の皆さんから公園に求められる機能や役割も変化してまいりました。そのため、区では「中野区公園再整備計画」を定め、中規模の公園について、地域の皆さんの意見を聴きながら再整備を進めております。

このたび、丸山公園を再整備することとなりました。時代やニーズに対応した子どもから大人まで満足できる「魅力ある丸山公園づくり」を推進するため、オープンハウスやワークショップを開催し、皆様のご意見を公園づくりに活かしていこうと考えています。

問合せ：中野区 都市基盤部 公園課 公園整備係
電話：03-3228-5553
メール：koenseibi@city.tokyo-nakano.lg.jp

中野区公園再整備計画の詳細はこちらから



第3回ワークショップで再整備プランを決定しました!

1月31日（土）、野方区民活動センター分室（丸山高齢者集会室）において、近隣にお住いの方々にご参加いただき、第3回ワークショップを開催しました。

当日は、これまでの話し合いの結果をとりまとめた再整備プラン案と公園ルールについて意見交換を行いました。

今回で全3回の丸山公園再整備に係るワークショップを終えました。ワークショップで決まりました再整備プランについては裏面をご確認ください。

～当日のプログラム～

- ・ワークショップの流れと第2回ワークショップのふりかえり
- ・再整備プラン案の説明
- ・意見交換（質疑応答）
- ・水遊び場及び公園ルールの説明と意見交換



ワークショップの様子

ワークショップで決定した再整備プラン

第2回ワークショップを踏まえて作成した再整備プランの内容を確認し、決定しました。

※今後の地域説明や詳細な設計検討の過程で、現在の再整備プランから変更が生じる可能性があります。



- (トイレ)**
 - 男女、多目的、子ども用の機能を検討
 - 休憩所を併設
- (舗装広場)**
 - 水濡れを考慮し広場全体を舗装
 - 舗装目地によるパターンにより特色のある空間の演出
 - 自転車等に乗るための練習や地域交流イベント、手持ち花火等の利用を想定
- (ライン型噴水舗装)**
 - 周囲の舗装と同じ高さの舗装板から水が吹き出すタイプ
 - 水遊びのオフシーズンは舗装広場として利用が可能
- (丸山)**
 - 人造石の築山
 - 公園の特色を表す施設として位置づけ
 - 登る・滑るを基本とした遊び要素
 - 周囲をウレタン系舗装とし、周辺の園路等と十分な隔離を確保する
- (高尺フェンス)**
 - 利用ルールの検討に応じて、多目的広場を囲うH3.0mのフェンスを設置する
- (園路)**
 - 各ゾーンを結ぶ園路を配置(W2.0~3.0m)
 - 都「安全安心まちづくり条例」に従い、園路照明灯を出入口①から④のルートに配置
- (シエルター) ※一本柱**
 - 日除けや荒天時の雨除け
 - 水遊びの子どもの見守り
- (池) ※徒渉池**
 - 浅い水深の池
- (公園樹木再整備方針)**
 - 樹勢の悪い樹木を間引き除去して安全性の確保と既存木の生育環境を改善する
 - 計画し支障となるもの、見通しの確保、隣接地への影響等から除去が望ましいものの除去
- (出入口①)**
 - 拡幅し開放的な空間
 - 新青梅街道から連続する歩道
- (レイズドベッド)**
 - ユニバーサルプランター
 - 住民交流による愛護花壇
 - ※運用上の課題に応じて設置検討
- (サクラ)**
 - 東側境界沿いのサクラを更新
 - 健全な生育が可能ないように更新位置を変更

【公園の将来像・テーマ】

- 世代を紡ぐ地域の代表公園
- 《誰もが安心・特色のある施設・多様な世代利用・参加交流の場所》

【主な改修点】

- じゃぶじゃぶ池を廃止し、水遊びの噴水や幼児用の浅い池による水遊び場を整備、水遊び場は舗装広場として通年利用（二次利用）が可能
- 地名と昔の地形を題材にした丸山（築山）、その周囲は土に触れる原っぱを整備
- 幼児と児童の利用を分けて複合遊具やぶらんこ、シーソーをアンケート結果を参考に整備
- 男女別の便室、オストメイトや車椅子利用者に配慮した多目的便室、子ども用の便室によるトイレの改築
- 樹勢の悪い樹木、明るさや見通しの支障になる樹木の除伐による安全安心の確保

【今後の設計の方向性】

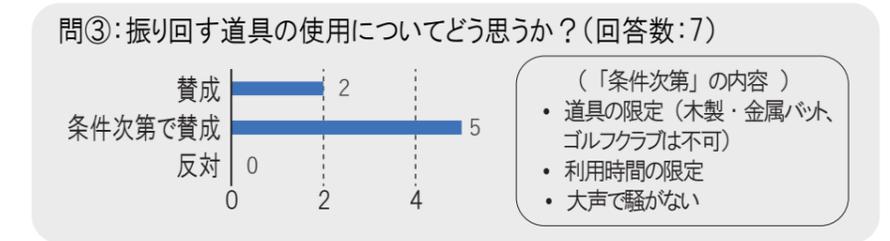
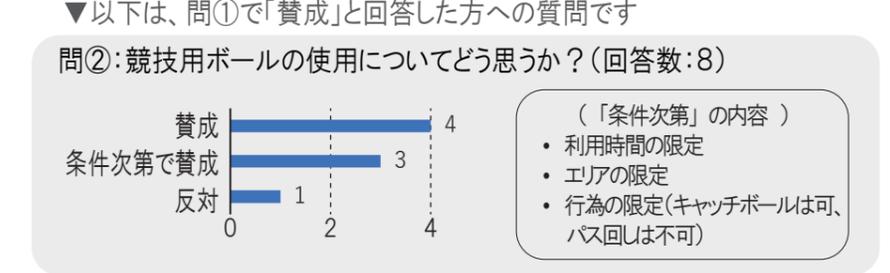
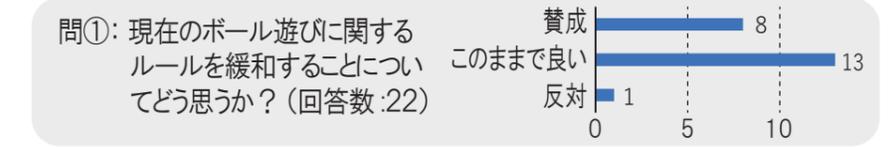
- 遊具等は実施設計の段階で子どもに選んでもらうことを予定する
- 水遊び場、原っぱ、遊具の広場は同じ高さで造成する
- 視覚障害者にも配慮した公園のバリアフリー化を図る



●イメージパース（公園の再整備完成予想図） ※植栽木の特徴を表現するため、意図的に季節を混在させています。また、一部を透かして表現しています。

公園ルールについて

丸山公園のリニューアル後の公園ルールの参考とするため、公園に隣接して居住する146世帯の方にボール遊びのルール緩和についてアンケートを実施し、その結果を踏まえ公園ルールに係る意見交換を行いました。



【今後のルール検討の方向性】

- 現在、犬の散歩は禁止だが、アスファルト舗装の園路に限定して試行的に犬の同伴を許可する方針、地域の声を聴いて実施を検討する
- 公園ルールは、今後も地域の方と議論できる場を設けて検討を続ける
- 公園を使う子どもたちに自分たちの公園と思うように、ルール決め何らかの形で参加してもらいたい

公園ルールの詳細はこちらから



夏の水遊び場（出入口②からの眺め） 冬の水遊び場（出入口①からの眺め）



●イメージパース（多目的広場から遊具の広場を望む）